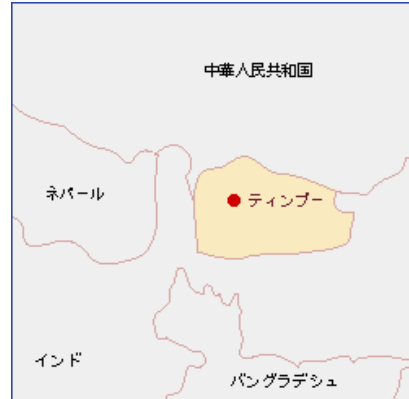


国名(日本語)	<b>ブータン王国</b>
国名(英語)	<b>Kingdom of Bhutan</b>



国名の由来	サンスクリット語の「ボット(チベット)」と「アンタ(端)」の合成語「ボットアンタ」が、転訛したもので、「チベットの端、チベットの国境地方」の意味。自称は「ドウルックユル(龍の国)」。
国旗の由来	中央に大きく描かれている白龍は王家の守護神で、寛大と清浄を表し、龍の爪の中で留められた4つの宝石は富を象徴している。また、白は清らかな心を表している。対角線で区切られている黄(サフラン色)は王家の権威を表し、オレンジ色はラマ教(チベット仏教)への信仰を表している。
1 面積	約38,394平方キロメートル(九州とほぼ同じ)
2 人口	約76.5万人(2014年 世銀資料)
3 首都	ティンブー
4 言語	ゾンカ語(公用語)等
5 宗教	チベット系仏教, ヒンドゥー教等
6 豆知識	国技はアーチェリー。オリンピックには、1984年のロサンゼルス大会から毎回(夏季のみ)参加しているが、参加種目はこれまでアーチェリー1種のみ。